

# 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エイジス

コード番号 4659 URL <http://www.aiis-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齋藤 昭生

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 西岡 博之

TEL 043-350-0567

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	14,606	7.0	534	161.4	570	163.1	311	479.5
26年3月期第3四半期	13,651	9.9	204	—	216	—	53	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 340百万円 (246.8%) 26年3月期第3四半期 98百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	65.14	—
26年3月期第3四半期	11.10	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	11,193	8,498	75.6
26年3月期	11,614	8,371	71.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 8,459百万円 26年3月期 8,340百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,450	4.5	1,510	22.6	1,533	23.0	907	53.0	189.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	5,385,600 株	26年3月期	5,385,600 株
27年3月期3Q	604,080 株	26年3月期	604,010 株
27年3月期3Q	4,781,575 株	26年3月期3Q	4,841,603 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に、景気は引き続き緩やかな回復基調が見られた一方、消費税増税の影響、急激な円安の進行に対する懸念などにより楽観視できない状況で推移いたしました。

当社グループの主要顧客であります流通小売業界においても、消費税増税による駆け込み需要の反動減の長期化や夏場の天候不順、流通小売業界全体での業態・業種を超える競争や先行き不安により、厳しい状況が続いております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 国内棚卸サービス

国内棚卸サービスにおいては、「収益力強化」を中期課題として位置づけ、今期より取り組んでまいりました。重点施策である棚卸閑散期の業容拡大および生産性の改善については、いずれも着実に成果が表れました。棚卸閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の国内棚卸サービス売上高は、それぞれ対前年同四半期比3.3%増、8.0%増となりました。また生産性の改善についても、堅調に推移しております。その結果、売上高は11,370百万円（前年同四半期比4.4%増）、セグメント利益は530百万円（前年同四半期比121.1%増）となりました。

## ② 海外棚卸サービス

海外棚卸サービスにおいては、売上増加基調で推移しております。利益面では、多くの会社が創業赤字を計上する状況にありますが、損失額は縮小傾向にあります。その結果、売上高は1,229百万円（前年同四半期比30.2%増）、セグメント損失は118百万円（前年同四半期比28百万円の損失減少）となりました。

## ③ リテイルサポートサービス

リテイルサポートサービスにおいては、増収傾向が続いております。売上高は2,005百万円（前年同四半期比10.7%増）、セグメント利益は119百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

これらの結果から、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,606百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業利益は534百万円（前年同四半期比161.4%増）、経常利益は570百万円（前年同四半期比163.1%増）、四半期純利益は311百万円（前年同四半期比479.5%増）となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は11,193百万円（前連結会計年度比3.6%減）となりました。これは、主として第3四半期連結会計期間は閑散期につき前連結会計年度と比較して売掛金が減少したことによるものです。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は2,694百万円（前連結会計年度比16.9%減）となりました。これは、主として閑散期による給与の未払金の減少および未払法人税等を納付したことによる減少です。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,498百万円（前連結会計年度比1.5%増）となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績経過は概ね計画通りの推移となっておりますので、現時点での通期の業績予想につきましては、平成26年10月30日に発表いたしました「平成27年3月期第2四半期決算短信」に記載の業績予想と変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,245,910	4,896,594
受取手形及び売掛金	2,666,564	1,877,192
有価証券	—	100,000
商品	16,997	76,247
貯蔵品	69,069	64,425
その他	330,950	391,954
流動資産合計	8,329,491	7,406,414
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,234,540	1,276,394
その他(純額)	645,635	755,132
有形固定資産合計	1,880,176	2,031,527
無形固定資産	391,188	446,313
投資その他の資産		
その他	1,014,070	1,309,462
貸倒引当金	△518	△490
投資その他の資産合計	1,013,552	1,308,972
固定資産合計	3,284,917	3,786,812
資産合計	11,614,408	11,193,227
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	62,421	89,668
1年内返済予定の長期借入金	45,000	—
未払金	1,807,823	1,493,890
未払法人税等	395,760	16,856
賞与引当金	328,337	181,092
役員賞与引当金	16,359	8,522
その他	501,222	825,811
流動負債合計	3,156,924	2,615,841
固定負債		
退職給付に係る負債	2,635	4,924
その他	83,299	73,508
固定負債合計	85,935	78,432
負債合計	3,242,859	2,694,274

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	489,665	489,665
利益剰余金	8,764,381	8,860,691
自己株式	△1,408,326	△1,408,446
株主資本合計	8,320,720	8,416,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,933	20,365
為替換算調整勘定	5,281	22,568
その他の包括利益累計額合計	20,214	42,933
少数株主持分	30,614	39,110
純資産合計	8,371,549	8,498,953
負債純資産合計	11,614,408	11,193,227

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	13,651,974	14,606,084
売上原価	10,757,488	11,272,777
売上総利益	2,894,485	3,333,307
販売費及び一般管理費	2,689,871	2,798,443
営業利益	204,613	534,864
営業外収益		
受取利息	2,007	2,997
受取配当金	6,375	6,282
受取賃貸料	16,066	18,047
その他	9,519	23,488
営業外収益合計	33,969	50,815
営業外費用		
支払利息	3,275	1,338
賃貸費用	9,439	9,432
その他	9,111	4,594
営業外費用合計	21,826	15,365
経常利益	216,756	570,314
特別損失		
固定資産売却損	3,094	—
固定資産除却損	2,715	4,601
特別損失合計	5,810	4,601
税金等調整前四半期純利益	210,946	565,713
法人税等	149,938	248,951
少数株主損益調整前四半期純利益	61,007	316,761
少数株主利益	7,256	5,279
四半期純利益	53,750	311,481

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	61,007	316,761
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,613	5,431
為替換算調整勘定	20,437	17,913
その他の包括利益合計	37,051	23,344
四半期包括利益	98,059	340,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,799	334,200
少数株主に係る四半期包括利益	7,259	5,906

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(厚生年金基金からの脱退)

当社及び連結子会社エイジススタッフサービス株式会社は、総合設立型の厚生年金基金（関東ITソフトウェア厚生年金基金）に加入しておりますが、当第3四半期開催の両社取締役会において、同基金から脱退することを決議いたしました。

同基金からの脱退に伴い脱退時特別基金等の負担が見込まれておりますが、その負担額については、平成27年2月の同基金代議員会の脱退承認決議後に確定する予定であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	国内棚卸サービス	海外棚卸サービス	リテイルサポートサービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	10,894,957	944,465	1,812,551	13,651,974
セグメント間の内部売上高又は振替高	32,401	—	17,090	49,491
計	10,927,358	944,465	1,829,641	13,701,466
セグメント利益又は損失(△)	239,751	△146,705	106,980	200,026

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	200,026
セグメント間取引消去	4,587
四半期連結損益計算書の営業利益	204,613

## II 当第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	国内棚卸サービス	海外棚卸サービス	リテイルサポートサービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	11,370,982	1,229,334	2,005,768	14,606,084
セグメント間の内部売上高又は振替高	41,023	—	36,627	77,650
計	11,412,005	1,229,334	2,042,395	14,683,735
セグメント利益又は損失(△)	530,206	△118,321	119,077	530,962

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	530,962
セグメント間取引消去	3,901
四半期連結損益計算書の営業利益	534,864

以 上